

大府市認知症サポーター養成2万人チャレンジ!

「認知症サポーター養成講座」



を開催しませんか



『認知症サポーター』とは?

認知症とは、脳の病気によって記憶力や判断力が低下することなどにより、日常生活や社会生活に支障がでている状態を言い、その原因は様々です。

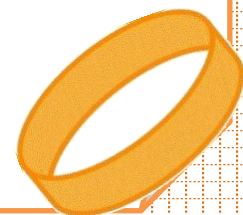
『認知症サポーター』とは、認知症について正しく理解し、地域の中で認知症の人やその家族を温かく見守る「応援者」のことです。何か特別なことをする必要はなく、普段の暮らしの中で、自分ができる範囲で、認知症の人とその家族の暮らしを支えています。

『認知症サポーター養成講座』とは?

認知症サポーターになるには、「認知症サポーター養成講座」を受講する必要があります。大府市では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、認知症サポーターを養成するため、「認知症サポーター養成講座」を開催していただける団体等に無料で講師を派遣し、講座の開催を支援しています。地域の集まりや職場、学校、各種グループなどで、養成講座をぜひ開催してください!

- ◆内容 認知症の症状、予防、認知症の人との接し方、活用できる制度について映像教材を活用したグループワーク、寸劇、クイズなど
※小中学生向けの教材や企業向け映像教材（金融機関、スーパー、マンション管理、訪問業務編など）の活用が可能。
- ◆時間 原則90分
- ◆講師 講座開催のための研修を修了したキャラバン・メイト
- ◆対象 市内に在住・通勤・通学している人を中心とした集まり（5人以上）
（職場単位、友人知人、ご近所の集まりなど、どのような集まりでも可能です）
- ◆会場 開催者でご用意ください。
- ◆その他 開催日は相談の上決定しますので、希望をお伝えください。
教材費、講師料は無料です。

※講座を受講された方には、サポーターの証であるオレンジリングを配布します。



【講座開催の申込み・お問い合わせ先】

大府市社会福祉協議会
(大府市東新町一丁目 219 番地)

☎ 0562-48-1805 FAX 0562-46-9560